

(毎月 10 日・25 日発行)

復興ニュース

82 号
2013 年
1 月 25 日
メール

発行：NPO 法人夢ネット大船渡
大船渡市盛町字内の目 14-15
HP「夢ネット大船渡」と検索を
npoyumenet@bz01.plala.or.jp

被災された写真等 思い出の品 お返し作戦

被災者から「何もかも津波が持って行った」と、思い出の写真を 1 枚でもないと探している方がおります。しかし、その一方で大変な数の写真が、持ち主を探しています。

震災からまる 2 年になる今日、陸前高田市や大船渡市の社会福祉協議会では、少しの手づるでも見つけて、持ち主へお返ししたいと出前写真展や職員の訪問によって持ち主のもとへ戻そうと頑張っています。復興ニュース編集班としても、修復した写真を 1 日も早く持主へお返ししたいとの願いで、特集記事を掲載しました。

ぜひ、写真はたくさんあります。一度ならず展示会場へ足を運んで下さいませんか。また、震災しない方にも見て頂き、被災しました知り合いの方への返却へご協力をお願いします。

被災した写真 皆で持主を探そう！

● 大船渡市

平成 25 年 1 月 10 日現在、写真洗浄数 370,894 枚、内返却数 285,100 枚（返却率 77%）

と大変な枚数を返却しています。

各仮設住宅で行っている『ひだまりの「お茶サロン」』に合わせて、写真を展示しています。

また、老人クラブの大会でも展示しました。

市内で開催の色々なイベントの際に、その会場の片隅に置いて見て頂きたい。ご連絡頂ければ出張展示致します。



大船渡市社協（YS センター）の玄関に展示中の写真



写真洗浄作業中の職員

これから 1 年間ほどの洗浄する写真もいっぱい冷凍庫に入っているそうです。

被災しない人も見てください。知り合いの方の写真が見つかるかも知れません。

地元の民生委員さん等顔知りの多い方にはぜひ、YS センターに来て見て頂きたいと、社協では要望しています。また、自宅にある被災された写真も持参して下さい、洗浄してお返しするそうですから持込を求めています。

展示場所：立根町字下欠 125-12 YS センター内

大船渡市社会福祉協議会 Tel (0192) 27-0001

● 陸前高田市

旧陸前高田市役所の仮庁舎があった場所、社会福祉協議会や商工会の向かいの駐車場にあるコンテナが「思い出の品返却所」です。

昨年 5 月からは毎日開館し、1 枚でも 1 品でも返却したいと、訪問者への対応、さらには社協のお茶会や自治会長さんにもお願いし、出張展示を行っています。しかし、写真や表札の持主が分かっても、その方が何処に住んでいるのか分からないため、返すことが出来ない写真も沢山ありました。 ※次ページ続く



思い出の品返却所

遠くの団体さんが洗浄しています

陸前高田市思い出の品

津波で流出した写真・賞状・卒業証書・ランドセルトロフィー・器・贈物・表札・お位牌・掛け軸・スポーツ用品・ユニフォーム等々

午前9:00～午後5:00まで、
毎日、返却を行っています。
ご来場お待ちしております。

※名前が明記してある物については
パソコンで検索できます。




TEL:0192-47-4848 または 090-5190-2694

お気軽にご連絡ください。

陸前高田市の返却所には洗浄する場所が狭いこともあり、これまで被災された写真を、神奈川県・東京都・福井県等約20カ所のボランティア団体へ送って、洗浄しアルバムに入れて、陸前高田市へ返して頂いています。洗浄した団体さんが、その後写真がどのようになっているか見に来る団体さんもあります。

探しに来て下さい

こうした善意の取組の陰で、膨大な写真が「帰宅」を待っています。

返却は1ヶ月間にアルバム(小)200冊から300冊ほど、写真だけでなく賞状や手紙も返却することが出来ました。

まだまだいっぱいあります。ぜひ一度見にお出で下さいと呼びかけていました。



写真整理中の職員

展示場所：陸前高田市高田町字鳴石 50-10

(社協・商工会・ハローワーク向かい駐車場内コンテナ)

TEL (0192) 47-4848 又は 090-5190-2694

午前9:00～午後5:00 毎日返却を行っています

※ 名前が明記してある物については、パソコンで検索できます

三陸まるごと体験館

被災地で頑張る

震災後の起業 ①



貝殻などを使った作品を前に熊谷代表とスタッフの皆さん

エコツーリズム・体験工房として起業

被災により事務所を流失しました「三陸まるごと体験館」(熊谷満恵代表)は、平成24年度内閣府の起業支援を受けて、仮設店舗にて営業を開始しました。

1、ツアーの受け入れ

①三陸町内のガイド、②津波語り部、③喫茶店(準備中)を営業内容としています。

2、手作りクラフト体験

★アワビ貝のフォトスタンド

今号から震災後の起業した方々を紹介し、掲載希望者をご連絡下さい。

体験料 1,500 円、所要時間 1 時間程度

★豆本(思い出アルバム・絵本) 体験料 1,000 円、所要時間 1 時間程度

★ホタテ貝のアロマキャンドル 体験料 1,500 円、所要時間 1 時間程度

★びん玉細工 体験料 1,000 円、所要時間 1 時間半程度

3、手作り体験 ※ 地元のお母さんに教えてもらう

★郷土菓子づくり かまもち、なべやきなど 体験料 1,000 円(お茶・コーヒー付)

★ダンボールで燻製づくり ホタテ・イカ・たまごなど 体験料 1,500 円～

★秋限定! 干し柿づくり 体験料 1,000 円～

お客様の企画にも応じます。お気軽にご相談ください

〒022-0101 大船渡市三陸町字越喜来字所通 17-1 TEL・fax 0192-44-1010

新春もちつき大会 盛会裏に終了



1月13日(日)、JR盛駅待合室内で三陸鉄道盛駅ふれあい待合室主催の「新春もちつき大会」を行いました。

餅つき大会では、正月3日からのふれあい待合室(購入した方)の福引券による抽選会も行いました。

沖縄フリーマーケット「ゆいま〜る」

(店主:新沼玲さん)による沖縄県物産品販売、ふれあい待合室の手芸品販売もありました。

翌日は大船渡市の4大ロードレースが開催されるため、多くの選手が試走に来ていました。この方々にも(中・高生)食べて頂きました。

『「夢にぼた餅」という気持ちでご馳走になりました』(立根町女性)の言葉どおり、「きな粉もち」「お汁粉」「お雑煮」の3種類、全部食べて皆さん満足の様子でした。



この写真お上げします
申し出ください



元 三重県知事 講演会ご案内

2月21日

カメラアホール

講師紹介

1944年三重県生まれ。講師:三重県知事を2期務めた後、2003年4月に退任。現在は、早稲田大学大学院公共経営研究科教授、「新しい日本をつくる国民会議」(21世紀臨調)代表

「元気なまちづくり」へ、目指すべき方向性や担い手として本来あるべき姿について考える機会を提供し、先進的な事例や自分たちの活動についてお互いに学び、参加者(団体)のスキルアップにつなげるとともに、お互いの広域的な連携・交流のきっかけを作ることを目的として開催します。

多くの皆様のご出席を心からご案内いたします。

◆日時:平成25年2月21日(木)

13:00~14:15 北川正恭氏講演

14:25~15:00 3団体活動発表

15:00~15:30 意見交換

◆場所 カメラアホール (JR盛駅隣り)

◆主催 岩手県

主管 NPO法人いわてNPOフォーラム21

協力 夢ネット大船渡他

劇団「ともえ座」公演

三陸鉄道南リアス線部分開通イベント 入場無料(整理券必要)

3月16日午後2時開演・カメラアホール、現在三鉄盛駅ふれあい待合室=入場整理券配布中
三鉄南リアス線は、今年4月から盛駅<=>吉浜駅間が開通します。その部分開通を祝っての「ともえ座」公演です。23年10月公演の際も大変な好評を頂きました。

大船渡市 館下仮設へ お菓子づくり

盛岡市から個人ボランティアの方

1月18日盛町館下仮設の方と、震災前にボランティアで知り合った、盛岡市の中村さんが館下仮設へ「豆腐入り団子」と「かまもち」作りに来てくれました。

豆腐入りの団子は、柔らかく美味しかった。かまもちは県内でも地方によって呼び名が違って面白いなど、楽しいお話で最高に盛り上がりました。



無料法律相談

ローン返済・相続・土地問題・家族関係等
なんでも相談OKです。秘密厳守です。

- ★2月10日(日) 14:00~16:00
11日(月) 10:00~12:00
- ★2月23日(土) 14:00~16:00
24日(日) 10:00~12:00

★三鉄盛駅ふれあい待合室へ
事前の予約が必要です

主催：ヒューマンライツ・ナウ
協力：夢ネット大船渡
申込先：ふれあい待合室 47-3542

大船渡市内の母子・父子家庭の皆様
資生堂「TSUBAKI」

シャンプーセットをご提供します

大船渡市在住の20才未満のお子さんがいらっしゃる母子・父子家庭のみなさまを対象に、資生堂の協力により「TSUBAKI」(白椿)のシャンプー・リンスセットをご提供いたします。(無料)
配布シャンプー・リンスは、550mlのボトルタイプです

連絡先：090-8107-6102
受付時間 9:00~18:00
NPO法人 みちのくふる里ネットワーク

岩手県では「県民協働型評価推進事業」参加者(個人・団体問わず)を募集しています

——あなたの視点がより良い政策を実現します——

- ◆ 県では、県民の皆さんのご意見を県政に反映させるため「県民協働型評価推進事業」を実施します。
 - ◆ この事業は、皆さんから県の施策に対する評価企画案を募集し、審査により選ばれた方に、県の政策の評価と改善に向けた政策提言をお願いするものです。
 - ◆ 皆さんが日頃感じている「こうすればもっと良くなる」という思いや、知識・経験・活動を通じた視点を直接県の政策に活かし、「希望郷いわて」を一緒に実現しませんか？
- ※詳細は、2月中旬頃に県HPに掲載予定です。

お問合せ先：県庁政策地域部政策推進室 Tel 019-629-5181



あなたの「想いと言葉」届いていますか？

「岩手からの情報発信の力を強める」講演会のご案内 受付中！

『「物語力」を活かした情報発信』をテーマに、県外向けの単なる情報提供だけではなく、被災地の背景や歴史、文脈などを情報に纏わせ(物語力)た、心に響く、浸透力の強い情報提供の方法について、(株)編集工学研究所から講師を迎え、座学だけではなく、「ワーク」を通じて「物語力を生かした情報発信」を理解・体験・共有します。

昼食は持参下さい(販売していません)

★定員：30名、★参加申込締切日2月4日(月)

★申込方法(メール・fax・郵送)

〒020-0173 岩手県岩手郡滝沢村滝沢
字巣子152-89(岩手県立大学地域連携室内)

日時：平成25年2月10日(日)
10:00~15:00

場所：岩手県立大学宮古短期大学部
宮古市河南1丁目5番1号

講師：櫛田 理氏
(株)編集工学研究所主任研究員
主催：いわて未来づくり機構

いわて未来づくり機構・公募型復興企画推進作業部会事務局

Fax 019-694-3331 電話番号 019-694-3349

メール fukkou_bukai@iwatemirai.com

①氏名、②団体名・勤務先、③住所、④連絡先、⑤メールアドレス

皆さまの投稿をお願いします

東北ろうどう金庫から「復興支援助成」を受けて、この「復興ニュース」を発行しています。
配布ボランティアさん、情報提供「ボランティア記者」さんを募集しています。ご連絡ください。

FAX(47-3271)で送信下さい。 ※先日、住田仮設の方から配布ボランティアの申し出が留守番電話になりました。電話番号が分からないため折り返し電話できません。申し訳ありませんがもう一度電話願います。心当たりの方よろしく願います。

NPO法人設立ガイドブック
あります、関心のある方、
ご連絡ください 無料
夢ネット大船渡
Tel47-3271